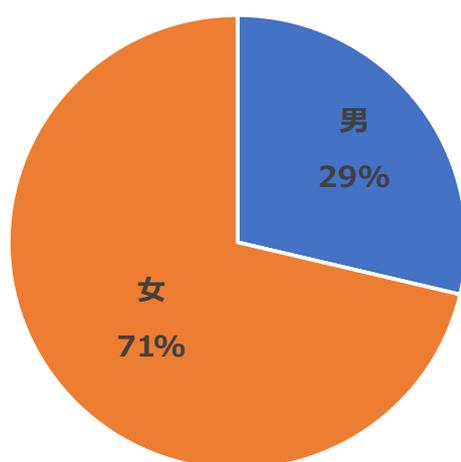


福祉のまちづくりに関する意識調査

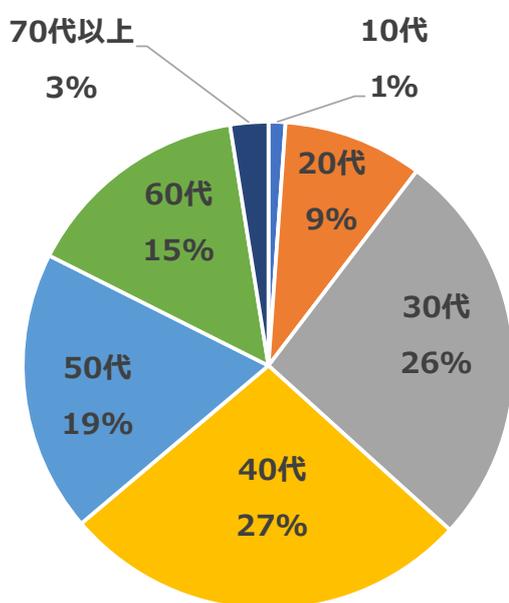
- アンケート期間 : 平成29年12月15日～12月28日 (14日間)
- 調査目的 : 福祉のまちづくりに関する情報発信を行うと共に、県民の認知度を把握し、今後の普及啓発事業の基礎資料とするため。
- 調査対象 : ながさきWEB県政アンケート全モニター 395名
- 回答状況 : 回答者 359人 (回答率90.9%)
- 調査担当課 : 福祉保健部福祉保健課
- ※端数処理のため、構成割合が100%にならない場合があります。

■回答者の属性



男女構成割合

| 区分 | 人数 | 構成割合 (%) |
|----|-----|----------|
| 男 | 103 | 29 |
| 女 | 256 | 71 |
| 合計 | 359 | 100 |

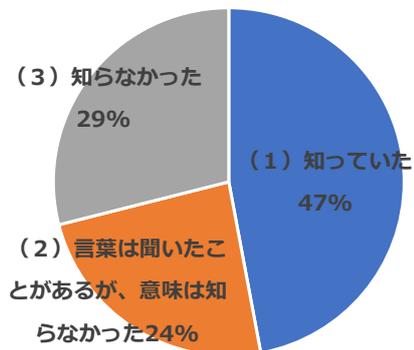


年齢区分別構成割合

| 年齢区分 | 人数 | 構成割合 (%) |
|-------|-----|----------|
| 10代 | 4 | 1 |
| 20代 | 33 | 9 |
| 30代 | 95 | 26 |
| 40代 | 97 | 27 |
| 50代 | 67 | 19 |
| 60代 | 54 | 15 |
| 70代以上 | 9 | 3 |
| 合計 | 359 | 100 |

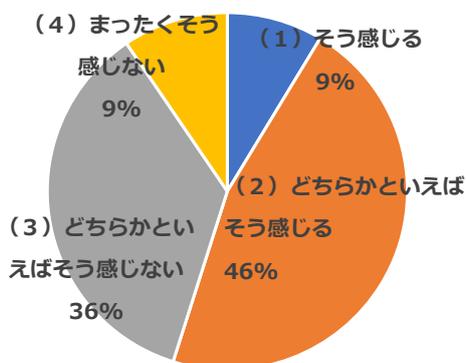
<ユニバーサルデザインについて>

Q1 「ユニバーサルデザイン」とは、年齢、性別、国籍、障害の有無など個人の様々な状況に関わらず、はじめからすべての人にとって安全、安心で利用しやすいように建物、製品、サービス、環境などをデザインすることです。「ユニバーサルデザイン」の意味を知っていましたか。



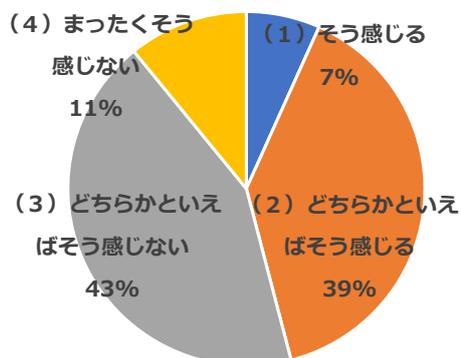
| 選択肢 | 回答者数 | 割合 (%) |
|----------------------------|------|--------|
| (1) 知っていた | 169 | 47 |
| (2) 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らなかった | 86 | 24 |
| (3) 知らなかった | 104 | 29 |
| 合計 | 359 | 100 |

Q2 ユニバーサルデザインの考えに基づく環境整備が求められる中、官公庁、病院、スーパー、駅舎、歩道など多くの人を利用する施設やバスなどの乗り物について、だれもが使いやすくなっていると感じますか。



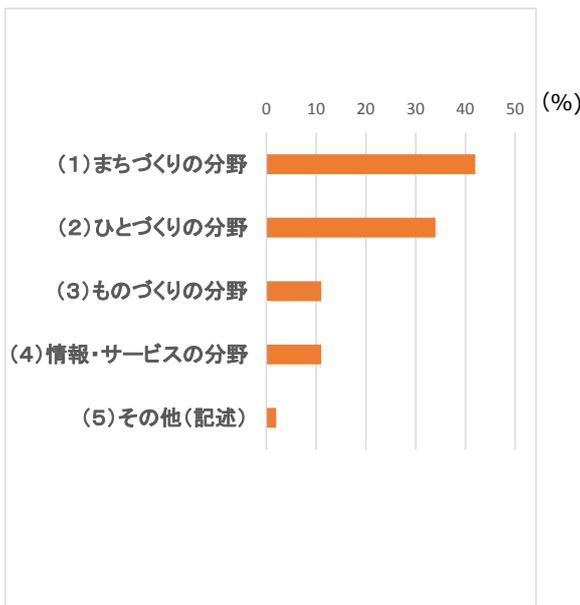
| 選択肢 | 回答者数 | 割合 (%) |
|--------------------|------|--------|
| (1) そう感じる | 31 | 9 |
| (2) どちらかといえばそう感じる | 166 | 46 |
| (3) どちらかといえばそう感じない | 128 | 36 |
| (4) まったくそう感じない | 34 | 9 |
| 合計 | 359 | 100 |

Q3 ユニバーサルデザインの考えに基づくサービスが求められる中、行政サービス、や商業施設、宿泊施設等の民間企業等の顧客サービスが、障害者、高齢者、妊産婦、外国人等のさまざまな人の立場に立って提供されていると感じますか。



| 選択肢 | 回答者数 | 割合 (%) |
|--------------------|------|--------|
| (1) そう感じる | 24 | 7 |
| (2) どちらかといえばそう感じる | 141 | 39 |
| (3) どちらかといえばそう感じない | 155 | 43 |
| (4) まったくそう感じない | 39 | 11 |
| 合計 | 359 | 100 |

Q4 今後、ユニバーサルデザインの考えに基づく社会環境の整備を進めていくために、特に改善していく必要があると思うのはどのような分野ですか。（選択は2つまで。）

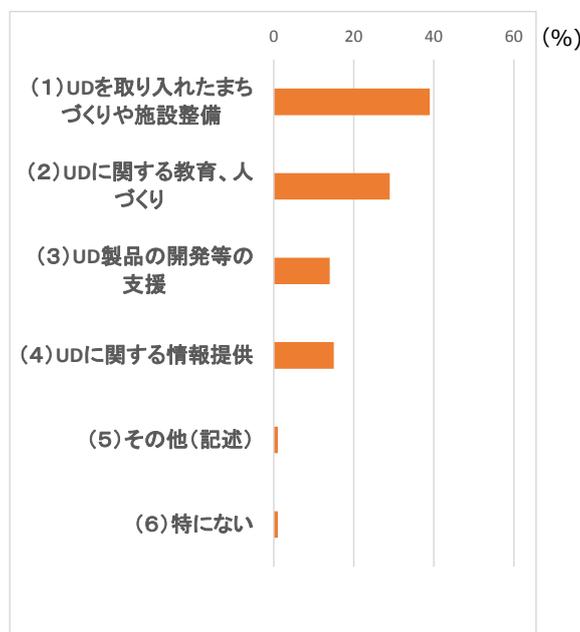


| 選択肢 | 回答数 | 割合 (%) |
|----------------|-----|--------|
| (1) まちづくりの分野 | 259 | 42 |
| (2) ひとづくりの分野 | 204 | 34 |
| (3) ものづくりの分野 | 69 | 11 |
| (4) 情報・サービスの分野 | 69 | 11 |
| (5) その他（記述） | 11 | 2 |
| 合計 | 612 | 100 |

その他の主な意見

- ・身近なところのまちづくりや施設整備
- ・行政サービスの見直し
- ・限られた予算の中でお互いが歩み寄れる整備

Q5 ユニバーサルデザインの考えに基づく社会環境の整備を進めていくうえで、より有効と思われる行政の取り組みや施策は何ですか。（選択は2つまで。）(表中では「ユニバーサルデザイン」を「UD」と表記)

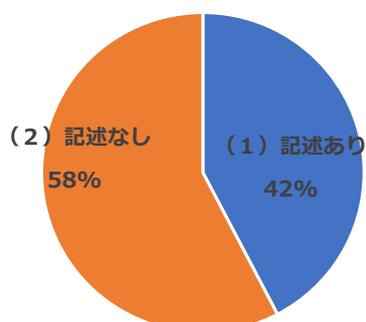


| 選択肢 | 回答数 | 割合 (%) |
|------------------------|-----|--------|
| (1) UDを取り入れたまちづくりや施設整備 | 235 | 39 |
| (2) UDに関する教育、人づくり | 176 | 29 |
| (3) UD製品の開発等の支援 | 86 | 14 |
| (4) UDに関する情報提供 | 93 | 15 |
| (5) その他（記述） | 8 | 1 |
| (6) 特にない | 9 | 1 |
| 合計 | 607 | 99 |

その他の主な意見

- ・補助金を出す。
- ・行政職員の意識改革。
- ・相談内容が確実に行政に反映されるシステムづくり。

Q6 ユニバーサルデザインのまちづくりをどのように進めていけばよいと思いますか。あなたの考えを自由にお書きください。



| 選択肢 | 回答者数 | 割合 (%) |
|----------|------|--------|
| (1) 記述あり | 152 | 42 |
| (2) 記述なし | 207 | 58 |
| 合計 | 359 | 100 |

【主な記述回答】

<ハード面>

実際に使う人（高齢者、妊産婦、身障者など）の声を取り入れてまちづくりに取り組む
施設整備、特に歩道の整備が必要
外国語の看板を増やす
県全体で男性の子育て参加を促してほしい（男性トイレにオムツ交換台の設置義務など）
一定期間集中的に一定の人に対しての整備を進める
町中に休憩できる場所、いすが必要
階段や坂が多い街なので、乗り合いバスや昇降機の設置等
公共施設のトイレから整備していくべき
離島地域での移動手段の確保、ノンステップバス導入など
駅やバスターミナルのリフト、エレベータ設置
公共の場所はデザイン性より、快適さを優先したほうがよい。
長崎市内の駐車場、道の狭さの改善
行政のトップダウンで整備する
車いす利用者が長崎駅前電停を利用できるよう改善（長崎駅前の取り組み）
多くの人利用する施設にユニバーサルデザインを導入する
車いす利用者にやさしいまちづくり
初めて行くところでもわかりやすい標識等の整備
利用者の多い商業施設への整備補助
様々な年代の方が利用しやすい公園づくり

<ソフト面>

こどもたちに思いやりやユニバーサルデザインの考え方を教える
障害者、高齢者、妊婦等の疑似体験
困った人への声かけ、援助が必要であり、会社での研修、こどもたちの勉強会などを実施
地域での活動に組み込む
地域の安全と子育て
各分野での専門家の育成
イベントや旅行等、外に出やすくなるサービスやサービスの周知
こどもと高齢者の交流の機会を設ける
大企業の社員が車いすで1日過ごす、教師が目隠しして生活してみるなど
学校教育で、実際にデザインさせたり、不足しているものを考えさせる
バリアフリーマップの定期的更新
ボランティア人材の育成

<周知・普及啓発>

多くの人に知ってもらう(広告、テレビ、ラジオなど)
有名人の活用による知名度アップ
デザインや標語、意見などの公募により関心を持ってもらう
イベント、講演会や講習会の実施
キャラクターやシンボルマークを使って、親しみやすく県民に周知

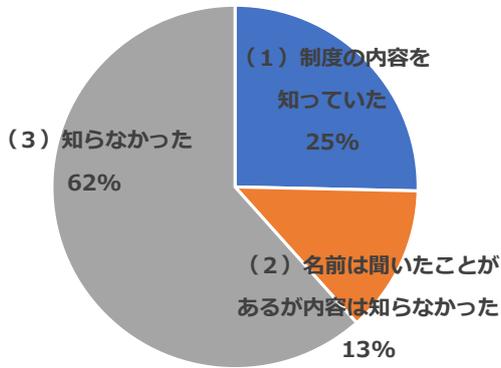
<その他の施策等>

当事者や多くの人の意見を取り入れる（あらゆる世代）
高齢者や障害者をアドバイザーとして雇用したまちづくり推進
障害者やその家族、高齢者、妊婦などにアンケートを実施
UDを導入した企業や施設に優遇措置を与える
高齢者専用レジの設置、高齢者対応のシニアスタッフ雇用など
各方面からの意見や提案が、行政に反映されるシステム構築
海外のユニバーサルデザインの先進的事例の調査、模倣実践
行政が率先して行う
歩きやすく、動きやすく、使いやすく、わかりやすく
県民との対話をより深める努力が必要
身近なところから優先順位をつけてこつこつと
すべての人が行きやすい町をめざす
外国人観光客のマナー向上
だれもが、わかりやすく利用できること
行政の細かい配慮、真剣な取り組み
人口減少、県外流出対策を目的とした施策作り
バスや電車の本数を増やしてほしい。長崎市の駐車場代の引き下げ。（諫早在住）
専門家の意見やアドバイスを元に実施
観光地としての長崎らしいテーマを決めて統一性を考えてまちづくりをする

<パーキング・パーミット制度について>

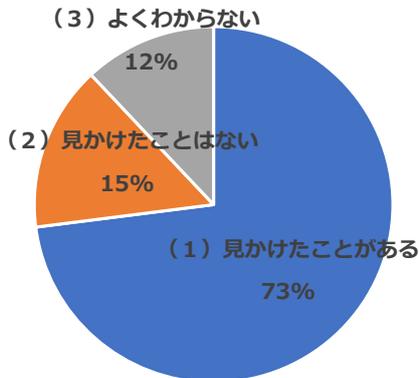
Q7 長崎県では障害者や妊産婦、ケガなどで歩行が困難な人の外出を支援するため、パーキング・パーミット制度を導入しています。「パーキング・パーミット制度」とは身障者用駐車場の適正利用のため、障害者や高齢、難病で歩行が困難な人または一時的に（けが人や妊産婦）歩行が困難な人に、パーキング・パーミット（利用証）を交付し、県と協定を結んでいる公共施設やショッピングセンターにある身障者用駐車場について、利用証を掲示することで利用できる制度です。

あなたは、パーキング・パーミット制度を知っていましたか。



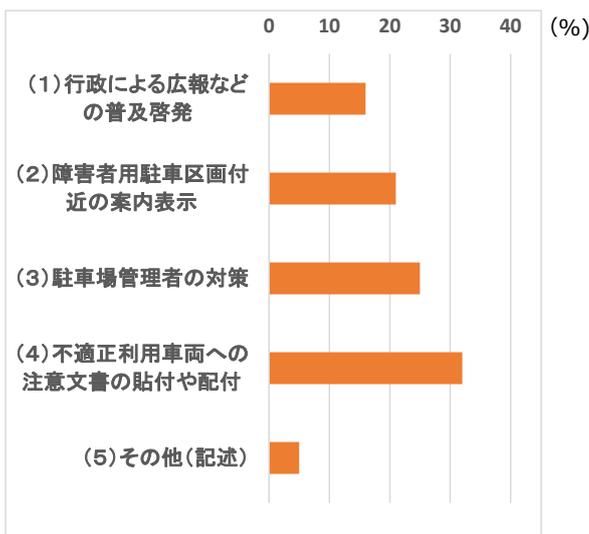
| 選択肢 | 回答者数 | 割合 (%) |
|---------------------------|------|--------|
| (1) 制度の内容を知っていた | 91 | 25 |
| (2) 名前は聞いたことがあるが内容は知らなかった | 47 | 13 |
| (3) 知らなかった | 221 | 62 |
| 合計 | 359 | 100 |

Q8 身障者用駐車場に健常者と思われる方が駐車しているなど、身障者用駐車場の不適正利用を見かけたことがありますか。



| 選択肢 | 回答者数 | 割合 (%) |
|---------------|------|--------|
| (1) 見かけたことがある | 262 | 73 |
| (2) 見かけたことはない | 54 | 15 |
| (3) よくわからない | 43 | 12 |
| 合計 | 359 | 100 |

Q9 身障者用駐車場の不適正利用をなくすためには、どのような取り組みが効果があると考えますか。（選択は2つまで）

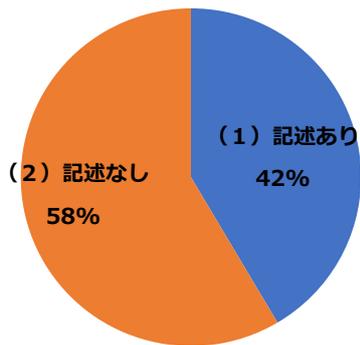


| 選択肢 | 回答者数 | 割合 (%) |
|-------------------------|------|--------|
| (1) 行政による広報などの普及啓発 | 96 | 16 |
| (2) 障害者用駐車区画付近の案内表示 | 123 | 21 |
| (3) 駐車場管理者の対策 | 145 | 25 |
| (4) 不適正利用車両への注意文書の貼付や配付 | 186 | 32 |
| (5) その他(記述) | 32 | 5 |
| 合計 | 582 | 99 |

その他の主な意見

- ・身障者駐車場へのカメラ、音声センサー等の設置
- ・罰則をつくる
- ・利用証の掲示や専用コインで車止めの解除をするなどの物理的対策
- ・看板の設置
- ・駐車場利用マナー、運転マナーの向上

Q10「パーキング・パーミット制度」の普及啓発や、よりよい制度をするために、今後どういった取り組みが必要と考えますか。



| 選択肢 | 回答者数 | 割合 (%) |
|----------|------|--------|
| (1) 記述あり | 149 | 42 |
| (2) 記述なし | 210 | 58 |
| 合計 | 359 | 100 |

【主な記述回答】 (要約)

<周知・普及啓発>

- 利用対象者への周知
- 学校教育、自治会、子ども会での講習
- 公務員への啓発
- 自動車学校での周知の普及
- 免許証更新時の視聴ビデオにPR映像を取り入れる
- 個人のモラルの問題、地道に普及啓発を
- 広報誌、テレビCM、ローカル番組での周知・普及啓発
- 病院（産婦人科含む）や母子手帳交付時の制度周知
- 健常者に身障者に対する意識付けを図る
- スーパーやデパートでの館内放送による制度周知
- 制度名の普及
- ポスターの掲示、回覧板による周知
- 元気な高齢者への意識付け、普及啓発
- いろんなイベント等での啓発活動
- 小中学生へのポスター募集などによる普及啓発
- 高校くらいでの社会科見学による周知
- 利用証の掲示の徹底
- 国が作成し、制度導入県でのテレビ、ラジオCM放送

<ハード面>

- 身障者用駐車場の明確化、制度の掲示（はっきり目立つサインなど）
- 利用証による車止めの解除、監視カメラ設置など物理的対策
- 身障者用駐車場を一般駐車場と別の場所にする
- 駐車した車のナンバーの電光掲示
- 車椅子駐車場とパーキングパーミット駐車場との区別
- 身障者用駐車場に車椅子の方の写真を大きく掲載（他国事例）

<その他の施策等>

- 取締りの強化（罰則）
- 乳児がいる家庭への対象拡大
- 制度名を日本語表記にしたほうが普及につながる
- 県民が相談、問題を受け付け、問題解決につながるシステム作り
- 利用証の不正取得対策（誓約書を取るなど）
- 他自治体の成功例の調査、試行錯誤による施策の実施
- 身障者等への駐車場割引
- 協力施設を増やす
- それぞれの障害がわかる利用証の表示
- 施設や店の協力が必須
- 道路や歩道の環境整備
- 身障者用駐車場のコーンは使用に支障をきたしている
- イオン大塔店ではアナウンスもあり適正使用ができています
- 行政がもっとリードすべき